

新入学(園)児と高齢者の 交通事故防止運動

令和8年3月15日(日)～4月15日(水)

運動の重点

- ① 通学路・園外活動の経路における安全な通行の確保
- ② 新入学(園)児と保護者に対する
交通安全教育・指導の徹底
- ③ 高齢者の交通事故防止と安全運転意識の向上
- ④ 横断歩道利用者ファースト運動の推進



滋賀県イメージキャラクター
キャップイー



滋賀県・滋賀県交通対策協議会

滋賀県道路保全課 交通安全対策室

TEL 077(528)3682

滋賀県防犯・交通安全

検索

と検索してください。

この印刷物は再生紙を利用しています。

滋賀応援寄附(ふるさと納税)
～近江の安全・安心応援プロジェクト～
(交通安全、防犯、犯罪被害者支援)

子どもから高齢者まで全ての方が
犯罪や交通事故にあうことなく暮
らせる地域づくり等に活用します。

※ 詳しくは、右の二次元コードから





新入学(園)児の交通事故防止

新学期が始まる4月～6月は、子どもの事故が増加する傾向があります。

ドライバーの皆さんは → 通学(園)路・学校・幼稚園等、子どもの行き来が予想される場所を通行する時や道路上に子どもを見かけた時は、徐行や一時停止をするなどして子どもの動きに注意しましょう。

家庭では → 入学(園)までに、子どもと一緒に通学路を歩き、子どもの目線で危険箇所を確認しましょう。

Q 子ども(小学生以下)の事故はどのような状況が多い?

A 自動車同乗中に最も多く事故に遭っています。



6歳未満の子どもにはチャイルドシートを必ず着用させましょう。
また、6歳以上でも身長等の体格に合わせてチャイルドシートを使用するなど、必要に応じた利用を心掛けましょう。



高齢者の交通事故防止

「自宅近く」だからこそ油断しないで!

歩行中・自転車乗車中の高齢者の交通事故は、自宅からの距離が500m圏内で多く発生しています。
「近所だから」と油断せず、通り慣れた道でも確実に安全確認を行いましょう。



高齢者の皆様へ

1 明るい色の服装や反射材などを身につけましょう。

夕暮れ時や夜間は、自動車からは見えにくいことを意識し、反射材用品、LEDライト、明るい目立つ色の服を身につけましょう。

2 「三方よし運転」に取り組みましょう。

運転する際には、体調がすぐれない時は運転を控える「体調よし」、天候が悪い日等の運転を控える「状況よし」、できるだけ近距離運転にして長距離の運転を控える「行き先よし」の「三方よし運転」に取り組みましょう。

3 運転免許証の自主返納について話し合いましょう。

運転に不安や危険を感じたら家族等と相談して、免許証の自主返納を考えましょう。

横断歩道利用者ファースト運動の推進

横断歩道は
歩行者優先!

横断歩道で歩行者を見かけたら必ず止まりましょう!



お互いに「思いやる・ゆずり合う」気持ちで安全、安心な滋賀を目指しましょう!

運転手の方 → 信号機のない横断歩道を通過するときは、歩行者がいなかったかしっかりと確認し、横断中もしくは横断しようとする歩行者がいれば道をゆずりましょう。

歩行者の方 → 横断歩道を横断する際は手を挙げる等して意思表示を行い、停止した車の運転手に対して、可能な限り感謝の気持ちを送るよう心がけましょう。

ヘルメット
私を守る
パートナー

青信号
それでも見るよ
みぎひだり

しがロード
ゆずる気持ちを
大切に

スロースローガン

令和7年度